

別表 2

研究科の授業科目、単位数及び履修方法

【総合学術研究科 医療科学専攻】

博士前期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
共通基礎科目	基礎医学特論 I	1・2		2	必修の演習および共通科目を含み、合計30単位以上を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う修士論文の審査および最終試験に合格すること。
	基礎医学特論 II	1・2		2	
	生化学特論 I	1・2		2	
	生化学特論 II	1・2		2	
	生命科学特論 I	1・2		2	
	生命科学特論 II	1・2		2	
	医療情報学特論 I	1・2		2	
	医療情報学特論 II	1・2		2	
	ヒューマンファクター特論	1・2		2	
医療工学系専門科目	生体計測工学特論 I	1・2		2	
	生体計測工学特論 II	1・2		2	
	医療機器システム特論 I	1・2		2	
	医療機器システム特論 II	1・2		2	
	生体材料工学特論 I	1・2		2	
	生体材料工学特論 II	1・2		2	
	生体再生医療工学特論 I	1・2		2	
	生体再生医療工学特論 II	1・2		2	
	生体機能代行装置学特論 I	1・2		2	
	生体機能代行装置学特論 II	1・2		2	
	医療機器安全管理学特論 I	1・2		2	
	医療機器安全管理学特論 II	1・2		2	
	医用生体機械工学特論	1・2		2	
	数理生理学	1・2		2	
	臨床検査工学特論	1・2		2	
	応用CE実習	1・2		2	
特別臨床実習	1・2		2		
栄養科学系専門科目	細胞内分泌学特論 I	1・2		2	
	細胞内分泌学特論 II	1・2		2	
	細胞治療学特論 I	1・2		2	
	細胞治療学特論 II	1・2		2	
	食品衛生学特論 I	1・2		2	
	食品衛生学特論 II	1・2		2	
	食品学特論 I	1・2		2	
	食品学特論 II	1・2		2	
	臨床栄養学特論	1・2		2	
	栄養教育特論 I	1・2		2	
	栄養教育特論 II	1・2		2	
	特別臨地実習 I	1・2		2	
	特別臨地実習 II	1・2		2	
	研究・演習科目	医療科学研究 1	1	2	
医療科学研究 2		2	2		
演習		1～2	2		

博士後期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
研究・演習科目	医療科学特別研究1	1	4		必修科目14単位を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う博士論文の審査および最終試験に合格すること。
	医療科学特別研究2	2	4		
	医療科学特別研究3	3	4		
	特別演習	1～3	2		

【総合学術研究科 人間科学専攻】

博士前期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
人間学	現代倫理学特論Ⅰ	1・2		2	必修科目を含む合計30単位以上を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う修士論文の審査および最終試験に合格すること。
	現代倫理学特論Ⅱ	1・2		2	
東アジア文化研究	文化人類学特論	1・2		2	
	社会人類学特論	1・2		2	
	東アジア文明史論	1・2		2	
	東アジア文化交流史	1・2		2	
	日本経済論	1・2		2	
	東アジア国際関係論	1・2		2	
	産業経済論	1・2		2	
	理論経済学Ⅰ	1・2		2	
	理論経済学Ⅱ	1・2		2	
	国際開発論	1・2		2	
	日本語教育学特論	1・2		2	
日本語教育実践研究	1・2		2		
健康スポーツ科学	運動生理学特論Ⅰ	1・2		4	
	運動生理学特論Ⅱ	1・2		2	
	メンタル・マネジメント学特論Ⅰ	1・2		4	
	メンタル・マネジメント学特論Ⅱ	1・2		2	
	スポーツ心理学特論Ⅰ	1・2		4	
	スポーツ心理学特論Ⅱ	1・2		2	
	体育科教育学特論Ⅰ	1・2		4	
	体育科教育学特論Ⅱ	1・2		2	
研究・演習科目	人間科学研究1	1	2		
	人間科学研究2	2	2		
	演習	1～2	2		

博士後期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
研究・演習科目	人間科学特別研究1	1	4		必修科目14単位を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う博士論文の審査および最終試験に合格すること。
	人間科学特別研究2	2	4		
	人間科学特別研究3	3	4		
	特別演習	1～3	2		

【総合学術研究科 デザイン専攻】

博士前期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
専門科目	美学・美術史特論	1・2	4		必修の10単位を含み、合計30単位以上を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う修士論文の審査および最終試験に合格すること。
	建築特論	1・2		4	
	立体デザイン特論	1・2		4	
	空間デザイン特論	1・2		4	
	ブランディングデザイン特論	1・2		4	
	機能形態特論	1・2		4	
	視覚伝達デザイン特論	1・2		4	
	ライフマネジメント特論	1・2		4	
	被服心理学特論	1・2		4	
	写実造形特論	1・2		4	
	映像表現特論	1・2		4	
研究・演習科目	デザイン研究1	1	2		
	デザイン研究2	2	2		
	演習	1～2	2		

博士後期課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
研究・演習科目	デザイン特別研究1	1	4		必修科目14単位を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う博士論文の審査および最終試験に合格すること。
	デザイン特別研究2	2	4		
	デザイン特別研究3	3	4		
	特別演習	1～3	2		

【総合学術研究科 臨床心理学専攻】

博士前期課程

区分	公認心理師	臨床心理士	授業科目	配当年次	単位数		履修方法	
					必修	選択		
専門科目	I	1	D	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	1・2		2	<p>（修了要件）必修の6単位を含み、合計30単位以上を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う論文の審査および最終試験に合格すること。</p> <p>（公認心理師受験に必要な科目） 「I, II, III」及び「1～10」は公認心理師法が定める科目群と科目名。I（1～5）、II（6～9）、III（10）を全て履修すること。</p> <p>（臨床心理士受験に必要な科目） 「※」（必修）及び「A, B, C, D, E」は日本臨床心理士認定協会が定める科目群と科目名。「※」は必修とする。「A, B, C, D, E」からそれぞれ2単位以上、計10単位以上履修すること。「心理実践実習」の単位を取得したものは、「臨床心理実習Ⅰ」の単位取得を認める。</p>
		2	B	発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	1・2		2	
		3		教育分野に関する理論と支援の展開	1・2		2	
		4	C	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	1・2		2	
		5		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	1・2		2	
	II	6	※	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	1・2		2	
		7	※	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	1・2		2	
		8		家族関係・集団・地域社会における心理的支援に関する理論と実践	1・2		2	
		9		心の健康教育に関する理論と実践	1・2		2	
		※		臨床心理学特論	1・2		4	
		※		臨床心理面接特論Ⅱ	1・2		2	
		※		臨床心理査定演習Ⅱ	1・2		2	
		A		心理学研究法特論	2		2	
		A		臨床心理学研究法特論	1・2		2	
		B		青年期臨床心理学特論	1・2		2	
		C		社会心理学特論	2		2	
D			精神薬理学特論	1・2		2		
E		力動的心理療法特論	1・2		2			
実習科目	III	10		心理実践実習（臨床心理実習Ⅰを含む）	1～2		10	
		※		臨床心理基礎実習	1		2	
		※		臨床心理実習Ⅰ	2		1	
演習科目				臨床心理学研究1	1	2		
				臨床心理学研究2	2	2		
				演習	1～2	2		

注：「※」（必修）及び「E」の科目は、本学臨床心理学専攻に所属する学生のみ履修することができる。

博士後期課程

区分			授業科目	配当年次	単位数		履修方法
					必修	選択	
研究科目・演習			臨床心理学特別研究1	1	4		必修科目14単位を修得し、必要な論文指導を受けたうえで、本大学院が行う博士論文の審査および最終試験に合格すること。
			臨床心理学特別研究2	2	4		
			臨床心理学特別研究3	3	4		
			特別演習	1～3	2		

【通信制大学院 総合学術研究科 人間科学専攻】

修士課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
	民法研究	1・2		4	必修科目を含めて30単位以上を修得しなければならない。ただし、そのうち8単位以上を面接授業で修得しなければならない。
	商法研究	1・2		4	
	知的財産法研究	1・2		4	
	憲法研究	1・2		4	
	行政法研究	1・2		4	
	税法研究	1・2		4	
	刑事法研究	1・2		4	
	特別演習	2	6		

【通信制大学院 総合学術研究科 人間科学専攻】

修士課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
	人間存在基礎研究	1・2		4	必修科目を含めて30単位以上を修得しなければならない。ただし、そのうち8単位以上を面接授業で修得しなければならない。
	現代倫理学研究	1・2		4	
	心理学特論Ⅰ	1・2		4	
	心理学特論Ⅱ	1・2		4	
	文化人類学	1・2		4	
	東アジア文明史論	1・2		4	
	現代国際経済論	1・2		4	
	経済学特論	1・2		4	
	国際協力論	1・2		4	
	日本語教育特論	1・2		4	
	運動処方論	1・2		4	
	スポーツ心理学	1・2		4	
	スポーツ生理学	1・2		4	
	メンタル・マネジメント学	1・2		4	
	体育科教育学	1・2		4	
	神経整復学（柔道整復）	1・2		4	
	人間関係論	1・2		4	
	医科学特論	1・2		4	
	医療安全管理学	1・2		4	
	医療心理学	1・2		4	
	看護相談・マネジメント学	1・2		4	
	医療安全環境学	1・2		4	
	ヒューマンファクター特論	1・2		4	
	医療機器安全管理学特論	1・2		4	
	医薬品安全管理学特論	1・2		4	
	特別演習	2	6		

【通信制大学院 総合学術研究科 デザイン専攻】

修士課程

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法
			必修	選択	
	美学・美術史特論	1・2		4	必修科目を含めて30単位以上を修得しなければならない。ただし、そのうち8単位以上を面接授業で修得しなければならない。
	生活機器デザイン特論	1・2		4	
	立体造形特論	1・2		4	
	平面造形特論	1・2		4	
	平面デザイン特論	1・2		4	
	情報デザイン特論	1・2		4	
	映像デザイン特論	1・2		4	
	美容の美学	1・2		4	
	美容構成学	1・2		4	
	化粧品科学	1・2		4	
	生命デザイン特論	1・2		4	
	特別演習	2	6		

別表3

学位の名称

【博士前期課程】

専攻	学位の名称
医療科学専攻	修士（医療科学）、修士（学術）
人間科学専攻	修士（人間科学）、修士（学術）
デザイン専攻	修士（芸術）、修士（学術）
臨床心理学専攻	修士（臨床心理学）、修士（学術）

【博士後期課程】

専攻	学位の名称
医療科学専攻	博士（医療科学）、博士（学術）
人間科学専攻	博士（人間科学）、博士（学術）
デザイン専攻	博士（芸術）、博士（学術）
臨床心理学専攻	博士（臨床心理学）、博士（学術）

【通信制大学院修士課程】

専攻	学位の名称
法学専攻	修士（法学）、修士（学術）
人間科学専攻	修士（人間科学）、修士（学術）
デザイン専攻	修士（芸術）、修士（学術）